

The Tokyo Tanuki Times

東京タヌキタイムズ

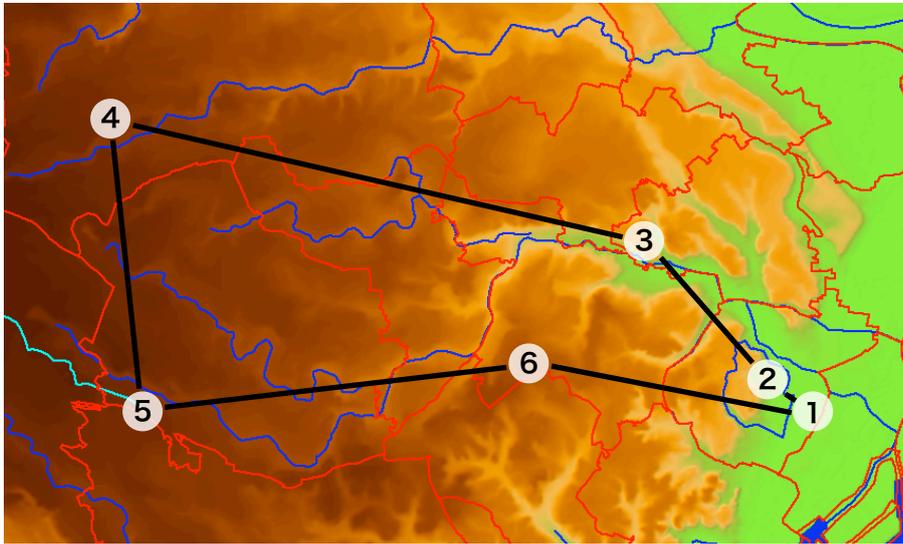
2009年4月号 通巻4号 毎月1日発行 購読無料

©MIYAMOTO Takumi,2009

責任編集：宮本拓海 発行：東京タヌキ探検隊！tokyotanuki.jp

東京タヌキ架空バスツアー

タヌキは多分見れないけれど、東京の自然を満喫！



- [1]東京駅
- [2]皇居東御苑
- [3]椿山荘
- [4]石神井公園
- [5]玉川上水
- [6]新宿

1日がかりの長時間ツアーになります。観光バス・自動車向きの経路なので、残念ながら電車・路線バスでは効率が悪いです。

4月といえばエイプリル・フル。だからというわけではありませんが、架空の東京タヌキ・バスツアーというものを考えてみました。ただし、本物のタヌキを観察することは難しいので、タヌキが生息する東京の自然を訪れるのが目的になります。もちろんタヌキとも深い関わりがある場所ばかりです。

東京タヌキツアーに出発！

集合場所は東京駅前。そこでバスに乗りますが、最初の目的地は皇居東御苑です。皇居といえば天皇陛下が共同執筆されたタヌキの論文が有名です。皇居のタヌキは御所だけでなく、東御苑でも目撃されていますので、運が良ければ目撃できる可能性もちょっとだけあります。

次の目的地は椿山荘(文京区)です。椿山荘は神田川北岸の目白崖線に位置しています。目白崖線の一帯はタヌキの生息が多く、今年2月、

神田川にタヌキが落下した事件現場もすぐ近くです。特に椿山荘の庭園は手入れが行き届いている美しいものです。ご神木の巨樹もぜひご覧ください。昼食は椿山荘で食べます。

次は石神井公園(練馬区)です。三宝寺池の水生植物群落は国の天然記念物に指定されています。カワセミなどの水鳥も観察できるかもしれません。この一帯もタヌキの目撃が多い地域です。

次は環八通りを南下して玉川上水(杉並区久我山)に向かいます。玉川上水は江戸時代に作られた飲料上水路・農業用水路です。今ではその目的では使われていませんが、流路は緑地帯になっています。この付近では神田川、京王井の頭線も近くを並行しており、タヌキの分布もこれらに一致しています。

最後は新宿です。もう日が暮れているでしょうから、高層ビルの中で夕食をとりましょう。どのレストランにするのかはまだ調べていませんが、南側の明治神宮が見下ろせる店

舗が最適です。夜の都心は灯で輝いていますが、明治神宮の森は真っ暗で巨大なブラックホールのように見えることでしょう。その暗闇の中にタヌキは生息しているのです。

ツアーは以上で終了、新宿または東京駅で解散です。

いつの日か実現できるか？

東京都心の豊かな自然を楽しむツアー、いかがでしょうか。参加希望者が多ければ本気で詳細を検討したいところです。はとバスのツアーにできたら面白そうなんですが、どんなものでしょうかね？

スポンサー枠

スポンサー募集中です！

東京都および周辺地域のタヌキ情報を集めています。

<http://tokyotanuki.jp>